

第10回鳥取中央育英同窓生美術展

本日は、第10回の鳥取中央育英同窓生美術展の開催、おめでとうございます。また、飯田委員長をはじめ、実行委員のみなさまには、準備段階からいろいろとご尽力いただいておりますこと、感謝申し上げます。

さて、育英高校卒業生には、マンガ名探偵コナンの原作者、そしてこの度の芸術選奨に輝いた青山剛昌先生をはじめ、文化・芸術部門で活躍されている方が多くいらっしゃいます。そんなみなさんの作品が一堂に展示されることで、地域の文化・芸術の向上も期待されているところであり、高校の元気にもつながっているところでもあります。

この美術展を通して、できる限り多くの方に文化芸術を楽しんでいただくとともに、育英高校の魅力も感じていただきたいと思います。

鳥取県立美術館も大きな賑わいを創出しています。北栄町の歴史民俗資料館では松本必明さんの遺作展を開催しています。今、中部が文化芸術で盛り上がりを見せているところです。

今年も鳥取中央育英高校の魅力化事業を実施します。生徒一人一人に、商品券を配布し、町を散策し、町の魅力そして高校の魅力を感じてもらおうよう取り組みを行っているところです。また先日ありましたすいかながも健康マラソン大会にゲストランナーとして招聘した「ミスター駅伝」こと岡本直己選手を高校魅力化サポーターに就任していただきました。選手に助言し、素晴らしい選手を育てていただくこと、またその知名度を活用し、高校の魅力発信していただきます。さらには、女子寮の整備にも取り掛かります。

また昨年11月には、「応援する会」も設立され、さらに充実した取り組みが期待できることです。

この美術展が成功裏に終わりますことを祈念し、お祝いのごあいさつとします。

令和7年6月27日

北栄町長 手嶋俊樹